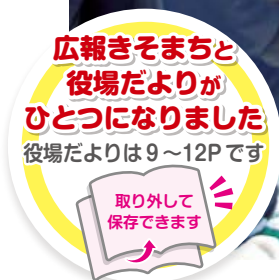




表紙／ABMORI in きそまち (9月20日撮影)



- 2P** ABMORI in きそまちと木曽郡植樹祭を開催しました
- 3～5P** 令和7年度 決算の概要
- 6～7P** 木曽町の給与・定員管理等について
- 18P** 信州やまなみ国スポ ～過去に学び 今を創り 未来へ繋ぐ～



木曽町
公式LINEは
こちら



インターネットからも
広報きそまちを
閲覧できます

エビモリ ABMORI in きそまちと 木曽郡植樹祭を 開催しました



● 植樹活動プロジェクト「ABMORI」とは

ABMORIは「地球のため、日本の美しい四季を守っていくため、少しでも多くの美しい自然を後世に伝えるための取り組みをしていきたい。」という、当時市川海老蔵さんであった市川團十郎さんのブログの一言に対し、読者から「ご自身の森を作ってみては」とのコメントが寄せられたことをきっかけに始まった植樹活動プロジェクトです。平成26年から令和6年までの10年間は志賀高原（山ノ内町）で活動を行っていましたが、昨年開催したキックオフイベントを経て、今年からは木曽町で行うことになりました。

今回は、毎年木曽地域で行われている「木曽郡植樹祭」も同時開催し、より多くの木が植樹されました。

● 太陽の丘公園にてオープニングイベント

開催日の9月20日、三岳 太陽の丘公園には参加者230名が集まり、朝から賑わいを見せました。トークセッションから始まり、市川團十郎さん、長女のぼたんさん、長男の新之助さんの3名と、加藤町長、阿部長野県知事を含む計7名が登壇。「次の100年、200年を思いながら、未来の人たちを信じて植樹を続けている」と團十郎さんは語っていました。

トークセッションの後は、町内の子どもたちと一緒にカラマツの種350粒をポットに植えました。2年後のABMORIで植樹できるように、お互いに助け合いながら一粒ずつ丁寧に種を植えていました。



（左3番目から）ぼたんさん、團十郎さん、新之助さん



カラマツの種を植える様子

● おんたけロープウェイで8種類の苗木を植樹

ほおば巻きなどに使われるホオノキ、百草丸の原料になっているキハダなど、木曽町に縁のある品種をはじめとした計8種の苗木1,400本を植樹しました。時には團十郎さんに教えていただき、年齢層関係なく、初対面の方とも手を取り合いながら一本一本を大切に植えました。



今回植えた8種の苗木



お知らせします



令和
7年度

決算の概要

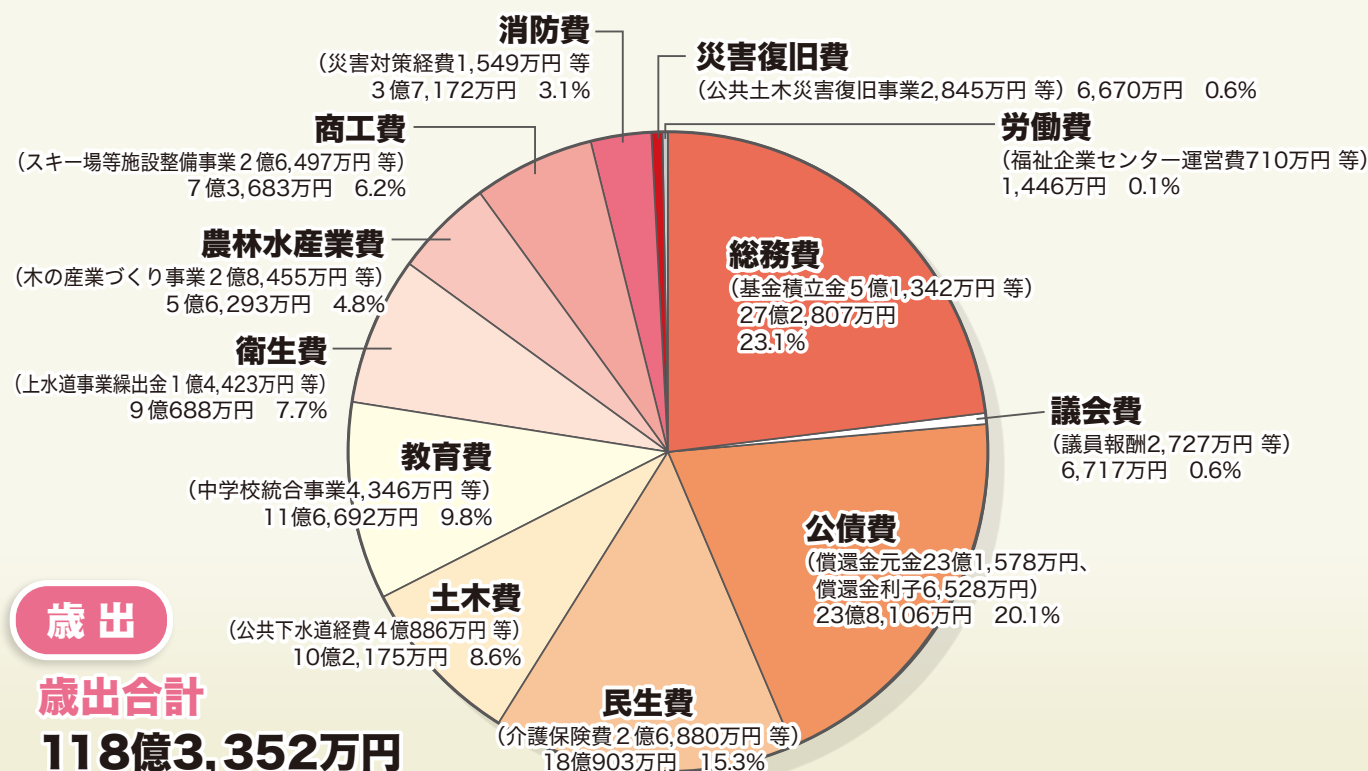
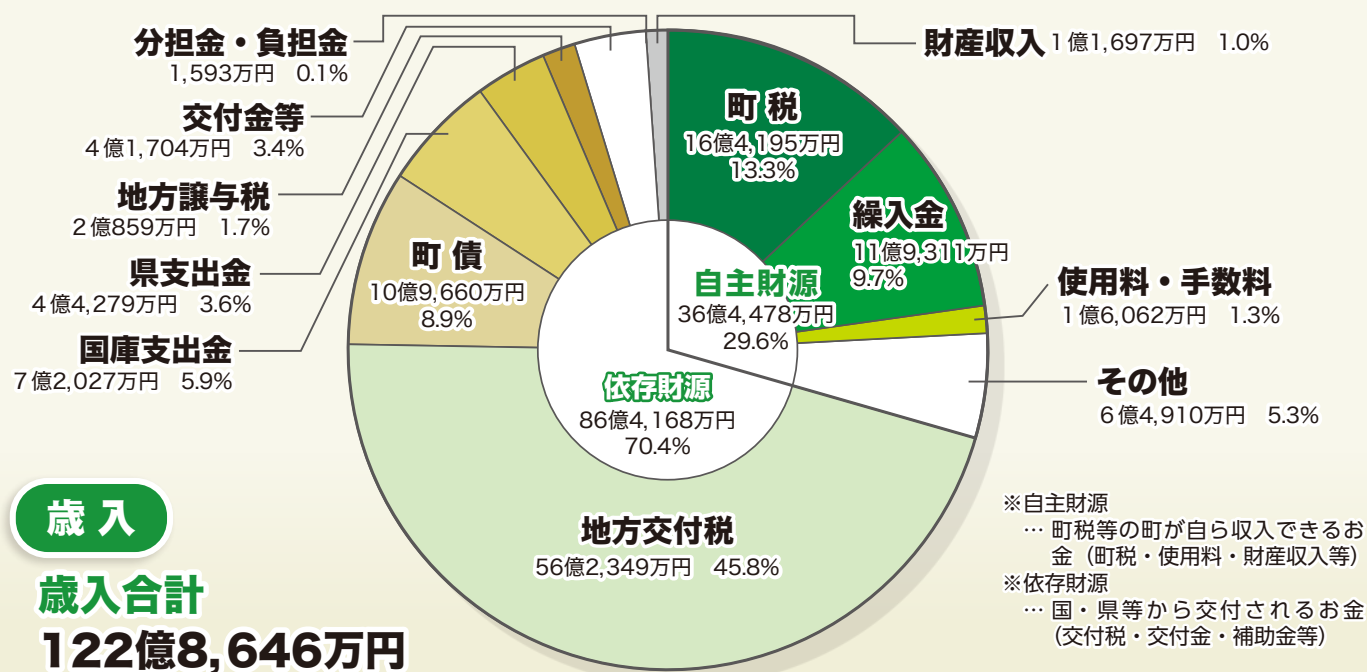
【お問い合わせ先】
企画財政課 ☎ 22-4287

当町の令和7年度決算が9月議会で認定されました。昨年度はどのくらいの収入があり、どのような事業に予算が使われたのか。決算の概要と財政状況をお知らせします。

予算・決算の中心となる一般会計の令和7年度歳入決算額は、歳入総額122億8,646万円（対前年度5億705万円減（△4.0%））、歳出総額118億3,352万円（対前年度6億7,380万円減（△5.4%））となりました。

歳出面における建設工事等が大きく減少。歳入面においても、町債の発行（町の借金）が抑制されたことにより前年度と比較し、歳入歳出ともに減少しました。

引き続き新たな公債費の発行の抑制に取り組みながら安定した財政運営を行っていきます。

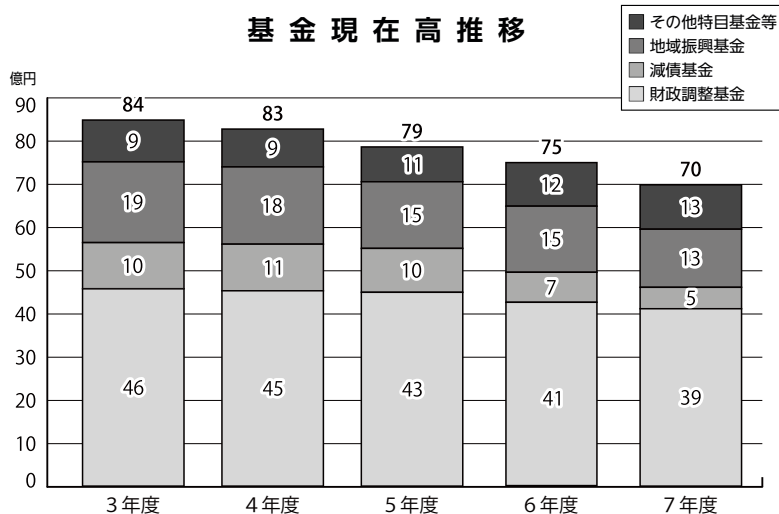


木曽町の町債と基金の状況は？

基金（貯金）の状況

会 計 名	7 年度末現在高	会 計 名	7 年度末現在高
財政調整基金	39億1,577万円	補助事業等資金貸付基金	1,464万円
減債基金	5億1,244万円	国民健康保険支払準備基金	2億4,333万円
地域振興基金	12億9,402万円	自然エネルギー発電設備管理基金	142万円
教育振興基金	866万円	指定管理施設整備基金	3,307万円
ふるさと温もり基金	1億1,546万円	木曽馬の里整備基金	1,804万円
水と緑の基金	1億 317万円	公共施設整備基金	5億8,050万円
公営住宅等整備基金	1億4,238万円		
優良肉用雌牛基金	3,072万円	合 計	70億1,362万円

基金現在高推移



※「その他特目基金等」には、特別会計の基金を含みます。

※財政調整基金は、各種事業に必要な財源を確保するため取崩しを行い、現在高は減少しています。
また、将来への財源として、減債基金へは積み立てを行っています。

町債には、公共施設を利用するすべての世代に、公平にその建設費用を負担してもらうという役割があります。



※臨時財政対策債は地方交付税の代替財源であり、後年度に100%国より交付されます。

※令和7年度町債現在高230億円のうち約6割が国より補填されます。

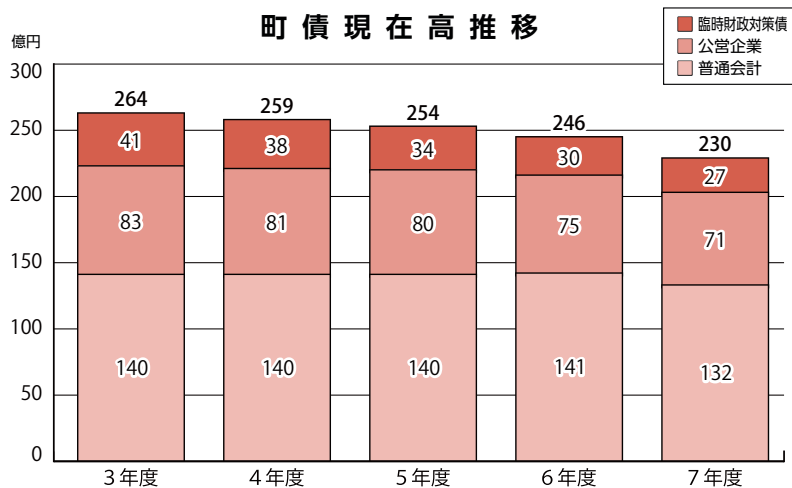


町債（借金）の状況

会 計 名	7 年度末現在高
一般会計（診療所分含む）	159億2,468万円
公共下水道特別会計	34億2,132万円
簡易水道等特別会計	20億3,119万円
水道事業会計	15億9,750万円
合 計	229億7,469万円

※町債は、臨時財政対策債を含みます。

町債現在高推移



特別会計等の状況

会 計 名		歳 出 の 主 な 内 容	歳 入 総 額	歳 出 総 額
国民健康保険特別会計		保険給付費 6 億 4,495 万円、国民健康保険事業費納付金 2 億 809 万円	9 億 316 万円	8 億 8,518 万円
後期高齢者医療特別会計		後期高齢者医療広域連合納付金 2 億 2,556 万円	2 億 3,734 万円	2 億 3,036 万円
下水道事業会計	収益	処理場費 8,999 万円、減価償却費 4 億 5,790 万円	7 億 4,643 万円	7 億 571 万円
	資本	建設改良費 1 億 393 万円、企業債償還金 4 億 8,650 万円	4 億 5,107 万円	6 億 83 万円
簡易水道事業会計	収益	配水及び給水費 5,055 万円、減価償却費 2 億 2,719 万円	3 億 8,774 万円	3 億 6,911 万円
	資本	建設改良費 9,889 万円、企業債償還金 2 億 29 万円	1 億 1,934 万円	3 億 908 万円
水道事業会計	収益	配水及び給水費 2,639 万円、原価償却費 8,971 万円	1 億 7,950 万円	2 億 7,072 万円
	資本	配水及び浄化設備改良費 1 億 4,565 万円	1 億 9,181 万円	2 億 5,862 万円

令和 7 年度決算に基づく財政健全化の状況 ～全項目で健全化基準をクリア～

○健全化判断比率の状況

(単位：％)

区 分	実 質 赤字比率	連結実質 赤字比率	実 質 公債費比率	将 来 負担比率
28年度決算	—	—	4.7	—
29年度決算	—	—	4.9	—
30年度決算	—	—	4.8	—
元年度決算	—	—	5.0	—
2 年度決算	—	—	5.2	—
3 年度決算	—	—	6.3	0.5
4 年度決算	—	—	7.6	—
5 年度決算	—	—	9.3	—
6 年度決算	—	—	11.0	—
7 年度決算	—	—	12.6	—

○公営企業に係る資金不足比率の状況 (令和 7 年度決算)

区 分	資 金 不足額	資 金 不足比率
水 道 事 業 会 計	—	—
簡易水道事業会計	—	—
下水道事業会計	—	—

* 実質赤字額、連結実質赤字額、将来負担額又は資金不足額がない場合は、「—」と表示しています。

○健全化判断比率等の概要

実質赤字比率 一般会計等（診療所特別会計含む）の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示す比率です。令和 7 年度決算では黒字のため、「数値なし」となりました。

連結実質赤字比率 すべての会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示す比率です。令和 7 年度決算では全会計黒字のため、「数値なし」となりました。

実質公債費比率 毎年度経常的に収入される財源のうち、実質的な公債費相当額に充当されたものの占める割合の過去 3 か年の平均値を指標化し、資金繰りの危険度を示す比率です。令和 7 年度決算では 12.6％となり、国が定める健全化基準（25％）は下回っています。

将来負担比率 一般会計等の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率です。令和 7 年度決算では「数値なし」となりました。国が定める健全化基準は、350％となっています。

公営企業における資金不足比率 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す比率です。令和 7 年度決算では、資金不足額がないため、「数値なし」となりました。

※財政健全化法とは…？

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の健全化判断比率 4 指標と公営企業の資金不足比率について毎年公表し、指標が基準以上となれば「早期健全化団体」・「財政再生団体」・「経営健全化団体」として財政健全化計画等を策定し、早期に財政の健全化や再生を図ることを義務付けた法律です。

木曽町の給与・定員管理等について

「木曽町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の給与等についてお知らせします。

1 人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (8年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 令和6年度の人件費率
令和7年度	9,613人	11,833,518千円	287,877千円	1,736,326千円	14.7%	12.9%

2 職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
令和7年度	153人	619,641千円	91,356千円	266,000千円	976,997千円	6,386千円

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。 2 職員数は、令和7年4月1日現在の人数です。
3 特別職、企業会計の職員は除きます。

3 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（令和8年4月1日現在）

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	44.2歳	351,100円	388,500円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、令和8年4月1日現在における職員の基本給の平均です。
2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。
3 一般行政職とは、行政一般の事務をする職員です。

4 職員の初任給の状況（令和8年4月1日現在）

区 分		木曽町
一般行政職	大 学 卒	232,000円
	高 校 卒	200,300円

5 職員の期末・勤勉手当の状況（令和7年度支給割合）

区 分	特定管理職員以外		特定管理職員		
	支給期	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6 月期	1.250月分	1.050月分	1.050月分	1.250月分	1.250月分
12月期	1.275月分	1.075月分	1.075月分	1.275月分	1.275月分
計	2.525月分	2.125月分	2.125月分	2.525月分	2.525月分

6 級別職員数の状況（令和8年4月1日現在）

行政職給料表（一）

区分	標準的な職務内容	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	主事の職務	16	10.0
2級	主任の職務	18	11.3
3級	主査・係長の職務	37	23.1
4級	主幹・総括係長の職務	51	31.9
5級	課長補佐・調整幹の職務	21	13.1
6級	課長・参事の職務	13	8.1
7級	総括課長の職務	4	2.5

医療職給料表（一）

区分	標準的な職務内容	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	医師の職務	0	0.0
2級	医長の職務	0	0.0
3級	副診療所長の職務	0	0.0
4級	診療所長の職務	0	0.0
5級	総括診療所長の職務	1	100.0

- (注) 1 木曽町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

7 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

勤 務 時 間		休憩時間	週休日・休日
始業時間	終業時間		
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	土曜日及び日曜日、祝日法に規定する休日、12月29日～1月3日

【お問い合わせ先】 総務課 行政係 ☎22-4280

8 職員数の状況（令和8年4月1日現在）

部 門			職 員 数（人）		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
			令和7年	令和8年		
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	0	
		総務企画	44	42	△ 2	退職者不補充による減
		税 務	7	7	0	
		労 働	0	0	0	
		農林水産	11	11	0	
		商 工	8	9	1	事業拡充による増
		土 木	11	11	0	
		民 生	35	35	0	
		衛 生	14	16	2	地域医療体制強化による増
		計	132	133	1	
	教 育 部 門		21	21	0	
	消 防 部 門		0	0	0	
	小 計		153	154	1	
公 営 企 業 会 計 部 門	公 企 業 営 等	水 道	4	4	0	
		下 水 道	4	3	△ 1	交流職員配置による減
		そ の 他	0	0	0	
		小 計	8	7	△ 1	
合 計			161	161	0	

9 特別職の報酬等の状況（令和8年4月1日現在）

区 分			給料月額等	期末手当支給割合	
給 料	町 長 副 町 長 教 育 長	長	696,000円	6 月期	1.75月分
			597,000円	12月期	1.75月分
			548,000円	計	3.50月分
報 酬	議 長 副 議 長 議 員	長	284,000円	6 月期	1.75月分
			213,000円	12月期	1.75月分
			200,000円	計	3.50月分

(注) 左の給料月額に、条例に基づく割合を乗じて得た額が、期末手当の基礎額となります。

10 職員の研修の状況（令和7年度実績）

研 修 名		受講者数	研 修 名		受講者数
新規採用職員研修		2	水道・下水道職員初任者研修		5
中堅職員研修		4	公営企業経理事務研修		6
係長研修		3	会計実務研修		1
課長補佐研修		5	税務初任者研修		3
セキュリティ基礎研修		1	財政事務研修		1
窓口接客とクレーム対応研修		39	債権管理事務研修		3

11 木曽町特定事業主行動計画・福利厚生事業の実施状況（令和7年度実績）

- ・木曽町職員安全衛生委員会を開催（1回）
- ・ストレスチェックを実施
- ・定期的な健康診断を実施

(1) 休暇の取得状況

	女性職員	男性職員
産 前 産 後 休 暇	2 人	
配偶者の出産休暇		0 人
育 児 休 暇	5 人	0 人
育 児 部 分 休 暇	3 人	0 人
子 の 看 護 休 暇	17 人	15 人
年次休暇取得状況	年平均 13 日	

(2) 健康診断などの状況

健康診断受診者数
145人

(3) 公務・通勤災害の認定状況

区 分	公務災害	通勤災害
認定件数	0件	0件

(4) 福利厚生事業負担金

長野県市町村職員互助会	
7 年度決算額	1,972千円
8 年度予算額	1,425千円

(地方公務員法第42条による)

令和8年10月から

国民年金保険料の育児免除制度が始まります

●対象者

令和8年10月1日以降、1歳になる子（実子・養子）を育てている国民年金第1号被保険者の方（父母・養父母）。

●対象期間

【実母の場合】

産前産後免除期間（出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の免除期間。多胎妊娠の場合、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間）に続き子が1歳になる誕生日の前月までの最長9か月。

【実父または養父母の場合】

子を養育するようになった日の属する月から、1歳になる誕生日の前月までの最長12か月。

●イメージ図

（ 出産日が
令和9年1月の
場合 ）

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実母		産前産後免除期間			育児免除期間								
実父・養父母			育児免除期間										

●育児免除制度のメリット

- ▶ 母だけでなく第1号被保険者である父も保険料の納付を免除することができます。
- ▶ 育児免除期間は保険料を納付したものとして将来の老齢基礎年金の受給額に反映されます。
- ▶ すでに納付している期間や納付猶予等が承認されている期間は、届出をすることにより育児免除期間として扱われます。保険料を納付している期間の保険料は、充当・還付されます。

●申請方法

マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルから電子申請することができます。
届書（紙）でのお手続きは、町民課または松本年金事務所へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 木曽町役場 町民課 ☎22-4281 松本年金事務所 ☎0263-25-8100（代表）

木曽町農業委員会の 農業委員及び農地利用最適化推進委員を募集します

平成28年4月より施行された改正『農業委員会等に関する法律』により、農業委員の選出方法が公選制から任命制に変わって3回目の任期満了が近づいています。つきましては、木曽町では次期農業委員になられる方の募集を行います。

また同時に、木曽町農業委員会では次期農地利用最適化推進委員の募集を行います。

◆主な活動内容

農業委員

- ・毎月1回の定例会に出席し、農地の権利移動に係る許可や転用許可申請に係る意見を決定する。
- ・農地利用の最適化の推進（担い手への農地の集積、遊休農地の解消と発生防止、新規就農の促進等）

推進委員

- ・毎月1回の定例会に出席し、農地の権利移動や転用等の許可に関して意見を述べる。
- ・農地利用の最適化の推進（担い手への農地の集積、遊休農地の解消と発生防止、新規就農の促進等）

◆募集人数 農業委員：12名

推進委員： 8名（木曽福島地区、日義地区、開田高原地区、三岳地区から各2名）

◆募集期間 11月2日(月)まで

◆任 期 令和8年12月21日から令和11年12月20日の3年間

◆申込方法 木曽町ホームページに掲載している推薦様式 または 応募様式により、建設農林課（農業委員会事務局）もしくは 各支所窓口へ提出してください。 様式は建設農林課及び各支所窓口にも備え付けてあります。

【お問い合わせ先】 建設農林課 農政係（農業委員会事務局） ☎22-4286（直通）



役場だより

11月は固定資産税4期、
国民健康保険税6期の納付月です。
忘れずお早めにご納付ください。



【令和9年度】木曽町認定こども園入園説明会を開催します

- ◆ 日 時：11月6日(金) 10:00～〔3歳未満児〕 10:45～〔3歳以上児〕
- ◆ 場 所：役場本庁 大会議室
- ◆ 対象施設：木曽こども園、日義こども園、開田こども園、三岳こども園
- ◆ 対象年齢：〔3歳未満児〕 令和6年4月2日～満1歳以上
〔3歳児〕 令和5年4月2日～令和6年4月1日生まれ
- ◆ 申込期間：11月9日(月)～27日(金) ※厳守
- ◆ そ の 他：▶申し込み多数の場合（特に未満児）は、必要度の高い児童から順次入園となる場合があります。
▶令和9年度途中での入園（令和9年4月1日～令和10年3月31日）を希望する方も、今回の説明会へご参加ください。
▶上記の日程で都合が悪い場合は個別に説明しますので、下記までご連絡ください。
▶会場内にて託児スペースを設置しますのでご利用ください。
▶3歳児の入園予定者は、園児服と帽子のサイズを伺います。（サンプルあり）



お問い合わせ先 子育て教育課 子育て支援係 ☎：23-2000

行政書士による『無料相談会』を開催します

行政書士会では、10月を「行政書士制度広報月間」と定め、全国一斉に広報活動などを実施しています。その活動の一環として、次のとおり無料相談会を開催します。

- ◆ 日 時：10月25日(日) 10:00～15:00
- ◆ 場 所：木曽町文化交流センター 3階 小会議室
- ◆ 相談内容：▶遺言、相続関係に関すること
▶ビジネスをサポートする各種申請
▶外国人の在留資格に関すること など

お問い合わせ先 長野県行政書士会 中信支部 ☎：0263-87-3798



『長野県最低賃金』のお知らせ

最低賃金制度は、最低賃金法に基づき、国が最低賃金を定め、使用者はその金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとされている制度です。

県内で働くすべての労働者に適用される1時間あたりの『長野県最低賃金』が改定されました。この機会に、是非賃金の確認をしてみたいかがでしょうか。

なお、対象となる賃金は、通常の労働時間・労働日に対応する賃金で、臨時に支払われる賃金・精皆勤手当・通勤手当・家族手当などは含まれません。



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

長野県最低賃金

時間額

1,117円

(改正前 時間額1,061円)

効力発生年月日 令和8年10月2日



長野労働局 賃金室 ☎026(223)0555

11月

保健の掲示板

※急な変更、中止の際は定時放送や
母子手帳アプリ「母子モ」でお知
らせします。

子育て支援センターてのひら 《広場開催時間 10:00~11:00》

※詳細は母子モでご確認ください

	期 日	内 容
ベビーの広場	5 日(木)	ふれあい遊び・子育て談話
てのひらぱーく	9 日(月)	辺見先生のふれあい遊び
	12 日(木)	おもちゃ美術館であそぼう
	20 日(金)	木曽町図書館へ行こう
	26 日(木)	食育講座・おやつ作り

【お問い合わせ先】

子育て支援センターてのひら（木曽こども園併設）
☎22-3301

あそびのひろば〈親子で自由に遊べる場〉

場 所 木曽町福島5764番地5 保健センター1階
対 象 者 0歳から5歳児（未就学児）までのお子さんと保護者
利用日時 月曜日から金曜日まで（祝日・年末年始を除く）
 9:00~12:00/13:00~15:30
 ＊食事スペース 9:00~15:30

【お問い合わせ先】 ☎22-2232

介護保険制度、認知症、介護予防、成年後見制度など高齢者に関するご相談は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

地域包括支援センター（保健福祉課内）
受付時間 平日9:00~17:00 ☎22-4038

乳幼児健診

健 診	期 日	会 場
離乳食教室	11 日(水)	本庁はぐくみひろば
お誕生日教室 1 歳	16 日(月)	木曽福島保健センター
3 ヶ月児教室	19 日(木)	本庁はぐくみひろば
4 ヶ月児健診	25 日(水)	上松町 健康増進センター
10 ヶ月児健診		
1 歳 6 ヶ月児健診		
3 歳児健診		

【お問い合わせ先】 保健福祉課 ☎22-4035

※会場が変更になる場合があります。
詳細は、個別通知をご覧ください。

いきいき運動教室

65歳以上の方を対象に、筋力アップ、ストレッチ体操等を行います。人生100年時代を生き抜くには、健康な身体づくりが大切です。ご近所お誘い合わせてご参加ください。

【参加費】

200円/300円（通うのに支援が必要な方）

【持ち物】

タオル・飲み物・ハッピーカード
上履き（開田高原末川研修センター・総合トレーニングセンター）

【お問い合わせ先】

地域包括支援センター ☎22-4038

期 日	会 場	時 間
4 日(水)	木曽町文化交流センター	13:30 から 約1時間
11 日(水)	総合トレーニングセンター	
18 日(水)	開田高原末川研修センター	
25 日(水)	三岳交流促進センター ※公民館シニア講座との共同開催。詳しくは16ページをご覧ください。	



木曽みたけ診療所・木曽ひよし診療所の診療日			
診療所名	診療日	診療時間	休診日・その他
木曽みたけ診療所	毎週 月・火・水曜日	9:00～12:00 13:30～16:30	●休診日：16日㊦ ●緊急当番医：15日㊦ ●河西医師：30日㊦ 14:00～16:30 ●その他：18日㊦ 午後休診
木曽ひよし診療所	毎週 木・金曜日		休診等なし
【お問い合わせ先】 木曽みたけ診療所 ☎46-2266 木曽ひよし診療所 ☎26-2001			

※都合により、休診となる場合もございますので、お電話で予約のうえお越しください。また、診療日以外は留守番電話の対応となりますので、ご承知おきください。

※電子処方箋の対応も可能です。

こころとからだの健康相談室	
よく眠れない、なんとなくからだの調子が悪いなど、些細なことでもご相談ください。ご家族についての相談も受け付けています。秘密は固く守られます。	
●日 時	11月26日㊦ 9:30～11:00
●場 所	役場本庁 相談室
●対 象	木曽町にお住まいの方
●申込締切	11月25日㊦まで ※完全予約制
【お問い合わせ先】 保健福祉課 保健係 ☎22-4035	

➤ 緊急当番医連絡先

1日㊦	田澤医院（開田高原）	☎44-2008
3日㊦	古根医院（大桑村）	☎55-1188
8日㊦	大脇医院（上松町）	☎52-2023
15日㊦	みたけ診療所（三岳）	☎46-2266
22日㊦	奥原医院（木祖村）	☎36-2264
23日㊦	王滝村診療所（王滝村）	☎48-2731
29日㊦	原内科医院（福島）	☎22-2678

🦷 緊急当番歯科医連絡先

8日㊦	水野歯科医院（南木曽町）	☎57-3050
22日㊦	ゆうあい歯科医院（日義）	☎26-2442



長野県からのお知らせ

10月23日～29日は『高圧ガス保安活動促進週間』です

10月23日(金)から29日(木)まで、プロパンガスの保安活動促進週間です。

プロパンガスはクリーンなエネルギーであり、復旧が早く災害に強いエネルギーでもあります。自然環境を守り、安全な設備と正しい使い方で、事故のない快適な生活を送りましょう。

- 外出する時やお休み前には、お勝手や室内のガスの元栓を締めましょう。
- ガストーブを使う時は、時々部屋の窓を開け換気をしましょう。
- ガス風呂、大型湯沸し器の煙突や換気口に、ゴミなどの詰まりがないか確認してから使用しましょう。一酸化炭素中毒になる原因となります。
- 地震があったらすぐに火を消し、室内のガスの元栓を締めましょう。
- 自然災害による一時避難の際は、室内のガスの元栓を締めてから避難しましょう。また、再びプロパンガスを使用する際は、必ず販売店の点検を受けましょう。
- 流出したLPガス容器を発見した場合は、触れたりせずに容器の所有者 または 下記へご連絡ください。



お問い合わせ先 長野県LP協会木曽支部（木曽地域振興局 商工観光課内） ☎：23-3683

マイナンバーカードに関する手続きのご案内

マイナンバーカードの受け取りは、事前の連絡をお願いします。また、休日は予約制となります。受け取り以外の手続きは支所でも行えますのでご利用ください。

■ 受付窓口

受け取りの方…本庁町民課 申請・更新の方…本庁町民課、各支所 ※必ず事前にご連絡ください。

■ マイナンバー窓口開設日

場 所	日 時 (11月)	時 間	備 考
本 庁	平 日	月曜～金曜 (祝日を除く)	9:00～16:00
	休 日	14日(土)・29日(日)	9:00～12:00 ※予約の状況により、 開設時間を短縮します
支 所	平 日	月曜～金曜 (祝日を除く)	9:00～15:00 ※申請・更新のみ

■ 持ち物

内 容	必要な書類	備 考
受け取り	・役場からの通知 ・本人確認書類 ・通知カード など	※予約時にお問い合わせください
更 新	・マイナンバーカード	※暗証番号の入力が必要になります ますのでご確認ください
申 請 (新規・再交付)	・申請書 ・本人確認書類	※お手元に申請書が見当たらない 場合は、事前にご相談ください

■ その他

予約時間どおりにご案内できない場合があります。時間に余裕を持ってご来庁ください。

お問い合わせ先 町 民 課 ☎ 22-4281 日義支所 ☎ 26-2301
開田支所 ☎ 42-3331 三岳支所 ☎ 46-2001



信州子ども食堂 IN きそまち

【10月】10月17日(土) 11:30～ ペチカんず木曽

【11月】11月21日(土) 11:30～ 木曽町文化交流センター 2階大会議室

◆参加費：〈子ども（高校生まで）〉無 料 〈大人〉200円



家庭で消費しきれない食材を持ち寄り、必要な方が持ち帰る取り組み「フードシェア」を行います。提供いただける方は、お家で消費しきれない食材（消費期限が1か月以上あるもの）をお持ちください。持ち帰られる方は袋をご持参ください。

お問い合わせ先 信州子ども食堂 IN きそまち 担当：甲斐 ☎090-4461-4826

相談情報

各種相談 ※法律相談には予約が必要です。

- 期 日：11月18日(水)
- 時 間：13:00～16:00
- 会 場：開田母子健康センター
- 相談内容：・法律相談 ・心配ごと相談
・行政相談 ・人権相談

【予約・お問い合わせ先】

木曽町社会福祉協議会 ☎26-1116

年金相談 ※相談には予約が必要です。

- 期 日：11月12日(木)
- 時 間：10:00～12:00
13:00～15:00
- 会 場：木曽町役場 会議棟

【お問い合わせ先】

松本年金事務所 お客様相談室 ☎0263-25-8100
自動音声案内「1」の次に「2」を選択してください。

『令和9年度 地域発 元気づくり支援金事前相談会』を開催します

木曽地域振興局では、地域の元気を生み出す事業に取り組み、地域づくりを実践される皆さまを「地域発 元気づくり支援金」により応援しています。

「地域をより良くしたい!」「こんな活動をしてみたい!」など、地域づくりに「地域発 元気づくり支援金」の活用を検討されている住民団体の皆さまを対象に、来年度に向けた事前相談会を行います。

日 時 11月17日(火) 9:00~17:00 (一団体1時間程度) 場 所 木曽町役場本庁

その他 11月16日(月)までに電話でお申し込みください。

【お問い合わせ先】企画財政課 ☎22-4287

自衛官等を募集します

自衛隊の主な任務は「国の安全を保つために、直接侵略及び間接侵略に対し我が国を防衛すること」と自衛隊法に定められています。このほかにも、過去に発生した地震などの自然災害において、人命救助や生活支援をはじめとする復興支援に携わっています。こうした国防・災害救助といった国民の生命と財産を守る非常に重要な任務を担うこととなる人材を確保するために、自衛隊では、幹部候補生をはじめとする「自衛官」等を随時募集しています。

募集種目ごとに応募資格や受付期間などが異なるため、詳細はホームページをご確認ください。



ホームページは
こちら

【お問い合わせ先】自衛隊長野地方協力本部 松本地域事務所 ☎0263-36-2787

宝くじの助成金で整備しました

本年度、木曽福島大原区では、公益財団法人長野県市町村振興協会が実施している地域活動助成事業を活用し、机、イスなどの備品を整備しました。本地区では、これまで区内行事で使用する備品の保有が少なく、実施をする上での課題となっていました。今回の助成事業により、今後住民主体の地域活動がより活性化することが期待されます。

購入備品（助成金額 200万円）

- 折りたたみ椅子 二種 24脚・48脚
- 折りたたみテーブル 二種 12台・16台



令和7年度市町村振興宝くじ助成備品



この事業は宝くじの社会貢献広報事業の一環として地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に行われています。



町長コラム 如是我聞



「向田邦子の「う」」

忘れられない親子丼があります。

高校を卒業し上京して一人暮らしをはじめた日の夜、アパートの近所の店で食べた親子丼です。

これといった特徴のないどこにでもある親子丼で、味はもう忘れましたが、私鉄沿線の町の薄暗い店の様子や、家族と別れて食べる食事の味気無さと、これから始まる新生活への不安と高揚感の織り交ざった気持ちを、今でもよく覚えています。

食べ物は消えてなくなりますが、誰とどんな気持ちで食べたのかという記憶は、不思議なくらい長く残ります。

作家の向田邦子のデスクには、「う」と書かれた引出しがあったそうです。「う」とは「うまいもの」のことで、彼女の小説やエッセイには数多くの「うまいもの」が登場します。

海苔・卵・筑前煮・さつま揚げ。

向田は作品の中でこうした身近な食べ物を生き生きと描き、「食いしん坊作家」と呼ばれました。

4人兄妹の長女として育った向田は、親と子の関係やそれを取り巻く数々の出来事を、時に楽しく、時に悲しく、作品に残しました。特に父親への眼差しには、愛憎が織り交ざった、長女らしい距離感の筆致が際立っています。

そして、そんな作品の中に、多くの食べ物や食卓が登場します。食卓は、家族がもっとも家族らしくなる場所であり、同時に、もっとも本音がこぼれる場所でもあります。同じく作家である遠藤周作は、そんな向田の文学を「長女の文学」と呼び高く評価しました。脚本を書いたテレビドラマ『寺内貫太郎一家』でも、頑固で短気、それでいて情に厚い父親の姿を描きました。私たち世代には懐かしい昭和のドラマのひとつです。

8月13日木曾町では109人の皆さんが成人式を迎えられました。

ふるさとを離れ、1人でする初めての食事の味を、どうか大切に、それぞれの幸せをつかんでほしいと思います。

開田キャンパス活動日記 vol.3



旧開田中学校を活用して行われたイベントなどの模様を紹介していきます

8月30日、開田キャンパスの体育館を使用して、開田高原地域協議会主催の防災訓練が行われました。開田キャンパスはハザードマップ上で、洪水・土砂災害・地震・大規模火災・融雪泥流など、どの自然災害が起きても安心して避難ができる町の指定避難所になっています。

今回は、開田高原自主防災アドバイザーの寺内 健さんを講師にお招きし、講習会と模擬訓練を実施しました。避難所の設営方法や通行可能な道路の確認、段ボールベッドや簡易トイレなどの備蓄品の組み立てなど、避難した際にすぐやるべき多くのことを教えていただき、実際に災害が起きた際の備えについて見直しました。



寺内さんによる解説



段ボールベッドの設営訓練

食育

毎月19日は
食育の日

『知っている』から 『実践している』へ

食育の日の前後の一週間、
役場本庁舎にて食育展示を行っています。
ぜひご覧ください。

わたしの
大好物

あだち おとは
安達 音葉ちゃん (日義)



食育リレーコラム



Vol.121 | 近藤 典子 さんからのリレー

食

きしよくまんめん

満面

『離乳食から広がった「美味しい!」の輪』

みやした ようこ
宮下 陽子さん (新開地区)

昨年8月に3人目が誕生し、賑やかな毎日を送っている我が家の三兄弟。普段からよく面倒を見てくれるお兄ちゃん2人は三男の離乳食が始まってからというもの「僕があげたい!」と食事のお世話もしてくれます。楽しく優しく食べさせてくれるお兄ちゃんの姿に、三男もなんだか母と2人で食べるときよりも嬉しそう!

そんな三男の離乳食ですが、実はお世話をしてくれている上の子たちにも大きな影響を与えてくれました。納豆が苦手な長男は、初めて納豆に挑戦する三男に興味津々。パクパク食べる姿を見て「僕も食べてみようかな…」と! 食べてみると美味しかったようで、なんとそこから朝食のお供に納豆が加わりました。また、「一口ちょうだい!」といつも離乳食を狙う次男は、普段自分が苦手な野菜のだし煮(味付けなし)を食べて「あ

まーい!」と言。「野菜って甘いんだね」とお野菜本来の味をじっくりと味わえたようでした。

三男との食事を通して、食事の楽しさ、美味しさをまたひとつ感じられた我が家の食卓。これからも、みんなで楽しく食卓を囲めること、一緒に食べるからこそその「美味しい!」と感じられる瞬間を大切にしていきたいと思います。



◎ 三男くんの離乳食が、お兄ちゃんたちの食べる意欲を引き出す素晴らしいきっかけになりましたね。大変なこともある毎日の育児かと思いますが、こんな風に食卓を囲む喜びや発見を家族で分かち合える時間はかけがえのない宝物ですね♪



食に関するアレコレを発信!! 日々の“食”にちょっと目を向けて食の話題で食卓を彩ろう♪

食品ロス削減に向けて私たちができることは?

町で実施した食育に関するアンケートでは、「料理の作りすぎや食材の買いすぎ等により、食材等を捨てることがほとんどない」と答えた割合が、37.1% (R4) から42.0% (R7) へ増加しました。実際に日本の食品ロス(まだ食べられるのに捨てられてしまう食品)の量は減少傾向にありますが、その量は年間464万トン(2023年度推計)で、国連世界食糧計画による貧しい国や紛争地への食料支援量(370万トン)の約1.3倍に相当し、さらに日本は約60%の食料を輸入に頼っている状況にありながら、多くの食品を捨てています。

食品ロスの問題は食育の観点だけでなく、経済損失や貧困問題、環境問題など多岐にわたりますが、その割合を見ると企業(お店)と家庭からのロスはほぼ半々となっており、私たち個人の取り組みが食品ロス削減へのカギとなります。

食品ロス削減のための工夫

- ① 買い物の工夫: 冷蔵庫の中身を把握して買いすぎを防ぐ、陳列棚の手前から取る
- ② 保存の工夫: 冷蔵庫の中を整理して冷気を循環しやすくする、冷凍保存を活用する
- ③ 調理の工夫: 野菜の皮は薄くむく、捨てがちな部分(ブロッコリーの茎やしいたけの軸など)も調理してみる



「もったいない」という食品ロス削減の意識を養うには、幼い頃から自然に身につけられる環境も大切です。一人ひとりの少しの心がけが、木曽町や日本の未来を守る第一歩に繋がると信じ、できることから始めてみましょう!



きそまち生涯学習だより



生涯学習情報は
インターネットでも
ご覧いただけます

11・12月の主なイベント

日付	時間	内容	場所
11月 1日(日)	9:00～(予定)	木曽町ジュニアスポーツ・カルチャークラブ フェスティバル	木曽町相撲場 総合トレーニングセンター
8日(日)	13:30～ (13:00開場)	第4回木曽学講座 「ヴァイオリン木曽号コンサート」	文化交流センター 多目的ホール
13日(金)	18:30～	第5回木曽学講座 「中山道 須原宿を『唄う』『踊る』 ～須原ばねそと木曽踊り～」	文化交流センター 多目的ホール
25日(水)	13:30～15:30	公民館シニア講座 ※保健福祉課共催 ピックアップ! 「軽体操&サロン いきいき運動教室」 ¥ 参加費: 500円	三岳 交流促進センター
28日(土)	10:00～	生涯学習講座「健康課題改善習慣のススメ体験講座」	総合トレーニング センター
29日(日)	9:00～	木曽町民武道大会	木曽町中学校武道場 木曽町相撲場 日義弓道場
12月 20日(日)	8:00～	木曽町民卓球大会	総合トレーニング センター

【お問い合わせ先】 生涯学習課 ☎23-2070

ピックアップ!

公民館シニア講座 保健福祉課×公民館「軽運動&サロン」

保健福祉課の「いきいき運動教室」と公民館がコラボ! 前半は誰でも無理なくできる「軽体操」で体をほぐし、後半の「サロン」ではお茶を飲みながら皆さんで楽しくお話ししましょう。初めての方もお気軽にご参加ください。

対象 木曽町在住の概ね60歳以上の方

持ち物 飲み物、タオル(動きやすい服装でお越しください)、ハッピーカード

申し込み 二次元コード または 下記連絡先へ電話でお申し込みください

お申し込み・お問い合わせ先 保健福祉課 地域包括支援センター ☎22-4038

福島公民館 ☎22-2251 日義公民館 ☎26-2711

開田公民館 ☎42-3331 三岳公民館 ☎46-2001

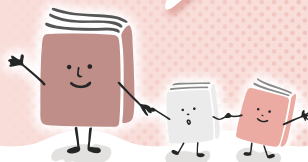


二次元コードでの
お申し込みはこちら

きそまち 図書館だより

Vol.
124

図書館で秋を
楽しみましょう！



最新情報は
木曽町図書館
ホームページから

～木曽谷・伊那谷フォレストバレー～ 木と森の漫画パネル展

木曽地域振興局林務課による、森林や林業、山村の暮らしなどに関する漫画パネルを展示します。

期 間 10月21日(火)～11月3日(火・祝)

場 所 木曽町図書館フリースペース

「夢が広がる模型の世界

～ジャンルにこだわらず、

作りたいものを作る！～」模型展示会

木曽町在住の児野光九仁^{ちののみつくに}さん作製の、戦闘機や宇宙戦艦ヤマトなどの模型約20点を展示します。細部まで作り込まれた圧巻の作品をどうぞご覧ください。

期 間 11月5日(木)～30日(月)

場 所 木曽町図書館フリースペース



まちとしょでつくろう「ひのきフラワー ワークショップ」を開催します

木祖村在住の奥谷明恵^{おくたにあきえ}さんを講師にお迎えし、ひのきのカンナくずでお花を作るワークショップです。抗菌や防虫、空間の清浄化などにも役立つといわれているひのきのカンナくずを使って、おしゃれなお花を作りましょう。詳しくは「ととしょ」またはチラシをご覧ください。お申込み・お問い合わせは木曽町図書館まで。

日 時 11月11日(火) 13：30～15：30

場 所 木曽町図書館内 ガラステーブル

参加費 無 料 **定 員** 6名 **持ち物** ニッパー（あれば）

申込受付 10月21日(火) 10：00開始



11月のおはなし会

11月7日(土)

10：30～10：45

ボランティア「めっきらもっきら」さん
によるおはなし会を行います。

11月21日(土)

11：00～11：15

まちとしょスタッフによるおはなし会を行
います。「ぼんたのじどうはんぱいき」ほか。

図書館へのお問い合わせ

木曽町図書館

〒397-0001

木曽町福島5129（文化交流センター内）

TEL 23-2030 FAX 24-0082

開館カレンダー

▶開館時間 / 平日 10：00～18：00

土日・祝日 10：00～17：00

▶休 館 日 / ・毎週火曜日（祝日の場合は開館）

・祝日の翌日（平日） ・毎月最終木曜日

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※ □：休館日です

●11月3日(火)、11月23日(月)は祝日開館します。

相撲競技会開催まで **あと718日!** (10月15日時点) //

信州やまなみ国スポ

～過去に学び 今を創り 未来へ繋ぐ～

令和10年10月1日～3日に開催される「信州やまなみ国スポ相撲競技会」について、大会・準備状況・木曽町の相撲などを連載でお伝えします。



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

第5回 「青森国スポ」相撲競技会 視察報告

「青の煌めきあおもり国スポ」相撲競技会 視察報告

今年の「第80回 国民スポーツ大会」の開催県は青森県です。相撲競技会は、9月11日～13日まで十和田市「十和田市相撲場」で開催されました。その時の模様を、「市民運動」と「おもてなし」の視点で紹介します。他にも会場案内、美化、飲料配付など、多くの方がボランティアとして大会を支えていました。



▲ 一般向けおもてなしブースの様子。プランターには応援メッセージが。



▲ 十和田市内の13の小中学校の皆さんが作成してくれた「都道府県応援旗」。それを持つ田島大助相撲競技長野県総監督（左）と尾羽林英樹県相撲連盟理事長。



▲ ふるまいのブース。日替わりで、「十和田ちゃんこ鍋」や「十和田湖ひめます」などの特産品がふるまわれました。



▲ 競技は市内の園児や小学生も観戦。風船やスティックバルーンを持って選手を応援していました。

県民運動「花いっぱい運動」を実施しました

長野県は、国スポを見据え、国スポ会期にあわせて花作りを市町村と連携して始めました。

木曽町は、シニアクラブの皆さんに協力いただき花作りを実施。8月に、木曽青峰高校の生徒が育てたマリーゴールドなどの苗をプランターに定植しました。

プランターは、役場本庁ロータリーの花壇周りを中心に設置しています。



11月号でのお知らせ予定

● 昭和 53 年 やまびこ国体相撲競技会について

【お問い合わせ先】 国スポ準備室（生涯学習課内） ☎ 23-2070

こども園に積み木を寄贈いただきました

8月28日・31日、木曽の発展・地域貢献を目的とした木曽郡出身者や木曽に関心のある松本の方々による団体「松本木曽会」より、設立10周年を記念した募金により、町内4こども園に対し積み木のおもちゃを寄贈いただきました。

積み木は木曽郡内で作られた木曽ヒノキ製で、各園の規模に応じた複数セットをいただきました。木の手触りや香りに心地良さが感じられ、遊びを通じて子ども達の五感や木への親しみが育まれることが期待されます。



レゴ® ブロックで考える、地域の未来

9月16日に日義小学校、17日に福島小学校で、“持続可能な地域社会総合研究所”の藤山 浩^{ふじやま こう}さんを講師に迎え、「地域の未来をレゴ®ブロックを使って考えるワークショップ」を開催しました。

これからの地域を担う子どもたちが、まちづくりに関心を持ち、未来の木曽町について自ら考える機会をつくることを目的としたものです。「地域の未来広場をつくる」をテーマに、食、農業、子育て、医療・福祉、エネルギー、交通などの分野について、「こんな地域になったらいいな」というアイデア

をレゴ®ブロックで表現しました。完成した作品には、農園や安全な道路、エネルギー施設、みんなが集まる広場など、子どもたちの自由な発想が詰まっています。

子どもたちが思い描いた未来の木曽町。そのアイデアを地域の未来につなげていきます。



令和8年度長野県 地域発 元気づくり支援金を活用しました

御嶽山噴火災害犠牲者追悼式を行いました

御嶽山の噴火から12年目となった9月27日、御嶽山噴火災害犠牲者の慰霊碑がある松原スポーツ公園（王滝村）で、御嶽山噴火災害犠牲者追悼式が執り行われました。

昨年に引き続き、ご遺族の方や自治体関係者など多くの来賓が出席し、噴火時刻である11時52分に参列者全員で黙祷、また献花台に花を供え、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしました。また、御嶽山に登り、頂上で黙祷を捧げられた方もいらっしゃいました。



賑わう「木曽の手仕事市」!

📅 9月12日~13日 第19回 木曽の手仕事市2026 🍪🍩

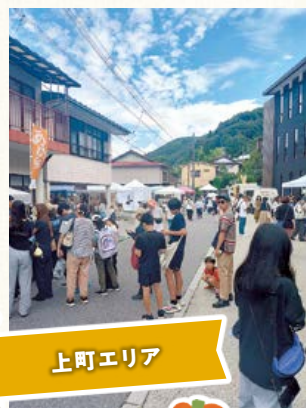
大通寺・漁協エリア



上の段エリア



全国から100を超える出展者が集まる、木曽地域最大のクラフトフェアが今年も開催されました。



上町エリア



木曽町民記者連載コーナー

町民記者通信

「道端の実り」 服部町民記者

木曽に来るまで私の中の「はざかけ」は田んぼの真ん中に一列で稲を干すイメージだったのですが、開田のはざかけは高さがあって迫力があります。

はざの上に人がまたがり、下から稲を投げて干していったそうです。



木曽町の総人口 9,373人 (9月1日現在) 世帯数 4,626世帯 男性 4,561人 女性 4,812人

木曽町インフォメーション 木曽町役場 本庁 22-3000 日義支所 26-2301 開田支所 42-3331 三岳支所 46-2001